

直 方 市 汚 水 処 理 施 設 整 備 構 想

報 告 書

令和 5 年度

直 方 市

【 目 次 】

1. 総説	1-1
1.1 構想の目的	1-1
1.2 構想の適用範囲	1-1
1.3 基準年次	1-1
2. 計画諸元の設定	2-1
2.1 計画行政人口	2-1
2.1.1 行政人口の推移	2-1
2.1.2 年齢別人口	2-2
2.1.3 行政人口の予測	2-3
2.2 家庭汚水量原単位	2-6
2.2.1 上水道の給水実績	2-7
2.2.2 家庭汚水量原単位（生活・営業）の予測	2-8
2.2.3 生活及び営業汚水量原単位	2-10
2.2.4 家庭汚水量の変動比（日最大）	2-14
2.2.5 家庭汚水量の変動比（時間最大）	2-16
2.2.6 家庭汚水量原単位のまとめ	2-18
2.2.7 地下水量原単位	2-19
2.2.8 計画汚水量原単位のまとめ	2-20
3. 検討単位区域の設定	3-1
3.1 作業方針	3-1
3.2 既整備区域等（先取り区域）の把握・設定	3-2
3.2.1 既整備区域等の現況	3-3
3.3 既整備区域等以外の検討単位区域の設定	3-5
3.3.1 検討単位区域設定の考え方	3-5
3.3.2 検討単位区域の諸元整理	3-6
3.3.3 検討単位区域の諸元まとめ	3-15
4. 処理区域の設定	4-1
4.1 アンケート調査結果	4-1
4.2 経済性を基にした個別・集合処理の判定	4-3

4.2.1	建設費の実績単価の整理.....	4-3
4.2.2	検討単位区域ごとの集合個別判定	4-5
4.2.3	接続検討(既整備区域等と集合処理区域間及び個別処理区域の接続)...	4-9
4.2.4	接続検討結果	4-18
4.3	経済性以外の処理区域の検討.....	4-22
4.4	処理区域の設定	4-23
4.5	整備時期を考慮した処理区域の設定	4-27
5.	公共下水道区域の設定	5-1
5.1	集合処理区域の設定方針	5-1
5.2	整備手法の検討	5-1
6.	アクションプラン	6-1
6.1	整備順位の設定	6-1
6.1.1	管渠整備諸元	6-1
6.1.2	年度別整備計画.....	6-2
6.2	低コスト手法の検討について.....	6-8
6.3	事業間連携について	6-11
7.	住民関与と進捗状況等の見える化.....	7-1
7.1	住民意向の把握	7-1
7.2	進捗状況等の見える化	7-2
7.2.1	指標（ベンチマーク事例）	7-2
7.2.2	福岡県指導による指標	7-3
7.2.3	本構想における指標	7-3
7.2.4	指標の目標設定.....	7-4
8.	財政計画.....	8-1
8.1	汚水処理施設整備費用算定項目	8-1
8.2	管渠整備費用	8-1
8.3	建設財源の内訳	8-5
8.4	財源別事業費	8-7
9.	アンケート調査	9-1
9.1	アンケート調査の概要	9-1

9.1.1 アンケート調査の目的	9-1
9.1.2 アンケート調査の方法	9-1
9.1.3 アンケート調査対象	9-3
9.1.4 アンケート内容.....	9-4
9.1.5 アンケート回収結果	9-5
9.1.6 行政区別アンケート回収結果	9-6
9.2 集計結果.....	9-7
9.2.1 一般住居	9-7
9.2.2 事業所	9-15
9.3 自由記述欄のコメント	9-22
9.4 アンケート調査結果概要図.....	9-23